

配合例 ※必要強度により、事前配合試験で現場配合を決定します。

主材125kg配合

	A 液		B 液		特性(20℃)			
	一軸圧縮強度(ホモゲル) / N・mm ²							
SF調整剤 6kg配合	主材	125kg	SF硬化材	16kg	3日	1週	2週	4週
	SF調整剤	6kg			0.8	1.1	1.3	1.4
	水	157L	水	198L	ゲルタイム / 秒			
	計	200L		200L	20前後			
SF調整剤 8kg配合	主材	125kg	SF硬化材	16kg	3日	1週	2週	4週
	SF調整剤	8kg			0.8	1.1	1.3	1.4
	水	156L	水	198L	ゲルタイム / 秒			
	計	200L		200L	15前後			
SF調整剤 10kg配合	主材	125kg	SF硬化材	16kg	3日	1週	2週	4週
	SF調整剤	10kg			0.8	1.1	1.3	1.4
	水	155L	水	198L	ゲルタイム / 秒			
	計	200L		200L	10前後			

材料特性

主材		SF硬化材		SF調整剤	
主成分	セメント系化合物	主成分	アルミニウム系化合物	主成分	カルシウム系化合物
外観	灰色粉末	外観	白色粉末	外観	白色粉末
密度	3.06g/cm ³	見掛比重	0.9	密度	2.2g/cm ³
荷姿	25kg/袋	荷姿	16kg/缶	荷姿	20kg/袋

使用上の注意

吸い込んだり、目・皮膚及び衣服に触れないように、保護手袋・保護メガネ・保護マスクを着用してください。
 万一、目に入った場合は、大量の水で少なくとも15分以上洗浄し、直ちに医師の診断を受けてください。
 また、皮膚に付着した場合も大量の水で洗浄した後、必要に応じて医師の診断を受けてください。

ご使用には各材料の製品安全データシート(SDS)を必ずお読みください。

■ お問い合わせ先

■ 販売窓口

富士化学株式会社 営業開発部		株式会社立花マテリアル	
東京営業所 〒103-0027		東京支店 〒341-0054	
東京都中央区日本橋2-15-10 宝明治安田ビル5F	TEL 03-3275-9333	埼玉県三郷市泉3-2-28	TEL 048-949-2101
名古屋営業所			
愛知県春日井市牛山町字下荒井973	TEL 0568-31-1675		
大阪営業所 〒534-0024			
大阪府大阪市都島区東野田町3-2-33	TEL 06-6358-0185		
九州営業所			
福岡県北九州市門司区新門司3-53-1	TEL 093-481-3370		

多目的固化材

(非水ガラス系)

SFホールドⅡB型

(SIP・Fuji・Hold)

125kg配合

SIP 株式会社SIP
 〒123-0852
 東京都足立区関原3-41-2
 TEL 03-5845-3447
 FAX 03-5845-3448

富士化学株式会社
 〒534-0024
 大阪府都島区東野田町3-2-33
 TEL 06-6358-0185
 FAX 06-6358-1128

SFホールドは、セメント系を主体とした長期安定性を有する多目的固化材です。早期に強度を発現するため作業効率に優れています。様々な物質の固化材として、また空洞充填・地盤改良に使用することができるように開発しました。さらにSFホールドⅡはマルチな地盤に対応できるようになり、より強度も得られました。

特長

- 長期安定性
セメント系を主体とするため、セメント同様に長期安定に優れています。
- 初期強度
初期強度の発現が早く、早期に高強度の固化体を得ることができます。
- 均一な固化体
材料分離がないため、均一な固化体を得ることができます。
- 施工性
ゲル化直前まで流動性が高く、施工性に優れます。
- 効果時間(ゲルタイム)の調整
SF調整剤により、秒から分単位の効果時間の調整が可能です。
- 強度の設定
主材量の増減により強度の設定が可能です。
- 作業性
2液で混合するため、作業性がよくいろんな現場に対応できます。

用途

- 各種汚染物質(汚泥・土壌・焼却灰等)の固化
- 空洞、空隙の充填
- 地盤改良(液状化対策・軟弱地盤強化等)

対応

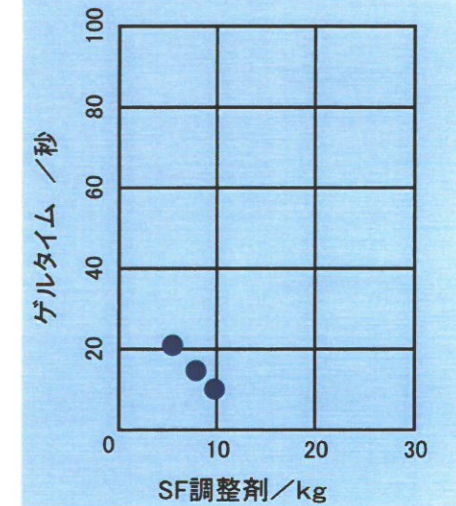
普通土・高有機質土等ほとんどの地盤に対応可能です。

使用材

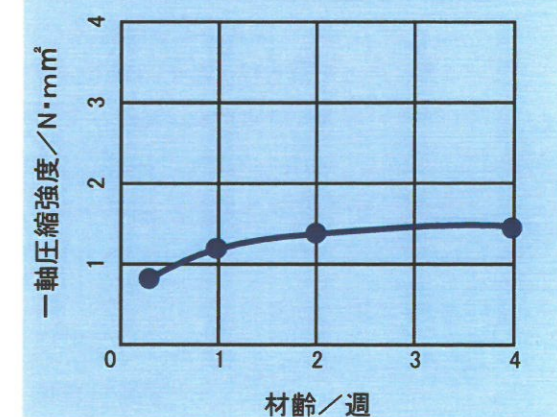
SFホールドは、「主材」・「SF硬化材」・「SF調整剤」にて構成されています。「主材」はセメント系固化材を使用します。

- 主材 : 配合量により強度の設定が可能であり、フミン酸対策で特殊剤配合です。
- SF硬化材 : 硬化促進材であり、配合により早期の強度発現が可能です。
- SF調整剤 : ゲルタイムの調整剤であり、配合量によりゲルタイムの微調整が可能です。

ゲルタイムとSF調整剤の関係



ホモゲルの一軸圧縮強度



● 125kg配合